



この人に聞く下田まち遺産。

「美しい花を咲かせる難しさ」

鈴木芳男さん

聞き手：松下（建設課）

今や、春の下田の風物詩にもなったしだれ桃を育てる鈴木さんに、これまでの経緯や今後の課題について聞きました。

鈴木芳男　すずきよしお

昭和 11 年生まれ。現在 77 歳。35 年前から自宅前庭にしだれ桃を育て、春の花の咲く時期には多くの来訪者を集める。ご高齢となった今でも、来訪者を快く受け入れている。

鈴木さんに聞きました。
※鈴木邸の場所は本誌 10 ページ

たった7個の種から始まったしだれ桃

Q1 しだれ桃がこれほど庭を埋め尽くすことになった経緯を教えてください。

A 奥さんは花が大好きで、35 年前に蓮台寺のさらに奥にある下大沢で、しだれ桃の種をもらってきて、奥さんが庭に蒔いたのがきっかけです。最初、7 個の種を撒きました。芽が出て、花が咲き、実が成って、秋に実が落ちる。その実をまた植えての繰り返しで、今のような状態になりました。私のところでは実生から苗を育て、開花するまでに 5 年ほどかかります。花が増えるごとに見学に来る方も増えました。



下田の春の風物詩

Q2 開花時期は多くのお客様が訪れてていますね。どのような方たちが来られますか。

A 観光客も多いですが、地元の方も来ています。開花時期には蓮台寺の文化祭もやっているので、一緒に楽しむ方も多いですね。時間をかけて、絵を描く方もいます。これまで多くのメディアにも取材していただいたので、年々来訪者は増えています。多くの方に楽しんでいただけるようになりました。

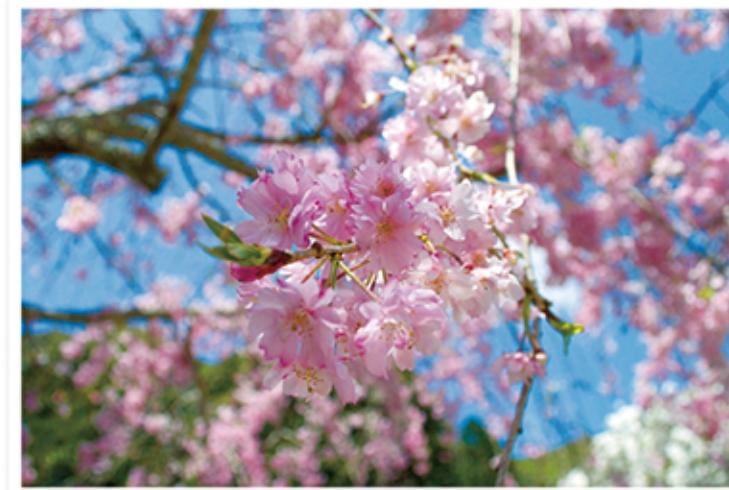


木枯れの危機

Q3 これだけの木を管理するのは大変だと思いますが、いかがですか。

A 最初に始めたのが 35 年前ですが、その当時の花木が病害虫で弱くなり、元気がなく枯れそうです。幹からゼリー状の液体が出てきて、一見してもわかりませんが、木が枯れています。園芸店に病気になった木の写真を持っていったら、しだれ桃特有の病気だそうで予防法はないと言われました。しだれ桃はだいたい 30 年でこのような病気になって、枯れしていくそうです。桃の木は桜と違って寿命が短いのですね。枯れた木を新しい苗に植え替えたいのですが、なかなかコスト的に難しい。管理という面では、1~2 月に肥料を撒いています。ただし、最近では土に栄養が無くなっています。それで木に栄養が足りません。始めた当時は休耕田で栄養があったのですが、今はだんだんと土が痩せています。本当は土を入れ替えなくてはなりませんが、私にその元気はありません。木も枯れ、土に栄養がなくなっていて、自分たちではこのしだれ桃をまかないきれなくなっています。最近では、イノシシにも困っています。畑が荒らされています。来てくださる皆さんには悪いですが、続けていくにも限界があるかもしれません。

今年は寒かったので開花が遅れると思いますが、綺麗なしだれ桃を見て、皆さんに喜んでいただきたいですね。



ひとつの枝に鉛なりに咲く桃の花が美しい。



満開時のしだれ桃の風景。

（上写真）枯れて、新しい芽が出なくなつたしだれ桃の枝。（中写真）特有の病気により幹からゼリー状の液体が出ていている。（下写真）下田市景観まちづくり市民会議の定例会にて、蓮台寺・しだれ桃の問題を取り上げ、委員と共に対策を考える。



下田市景観まちづくり市民会議

「しだれ桃のこれからを考える」

今回のインタビューを受け、本誌の作成に協力している下田市景観まちづくり市民会議では、どうすれば蓮台寺のしだれ桃を存続できるかを話し合い、問題点と具体的な対策案を検討しました。

問題点

- ・手入れや植え替え等の管理をするのに人手不足。
- ・寿命により減少するしだれ桃。
- ・病害虫で枯れる。
- ・畑の土が痩せている。
- ・新しい苗が不足している。

対策案

- ・新しい苗を植える。
- ・蓮台寺花の会やボランティアスタッフによる支援を受け、協力体制を整備する。
- ・新しい苗の一般募集によりご提供いただけます。
- ・栄養のある新しい土と入れ替える。
- ・病害虫対策の薬を試用してみる。
- ・しだれ桃に詳しい専門家に指導をいただく。
- ・基金を募る。

特別告知

「ボランティアスタッフ」募集します。

蓮台寺花の会 協力：下田市

蓮台寺しだれ桃の中心地である鈴木邸のしだれ桃が危機に瀕する中、これまで道や川沿いに新たにしだれ桃を植樹・育成してきた“蓮台寺花の会”が、鈴木邸のしだれ桃の手入れを協力することになりました。しかし、“蓮台寺花の会”も会員の高齢化に伴う人手不足が続いている。そこで、蓮台寺しだれ桃を未来に残し、まちづくりや地域づくりの意味を感じてもらうためにボランティアスタッフを募集します。ご興味がある方はご参加ください。

※この募集は下田市景観計画にある「協働による景観まちづくり」の一環として行うものです。

<募集先>蓮台寺花の会

<お問合せ>下田市建設課 景観担当：松下（TEL.0558-22-2219）

鈴木邸・しだれ桃見学の際の注意点

- ・鈴木邸は個人邸です。ご見学の際は十分ご配慮ください。
- ・お車でお越しの際は、鈴木邸を過ぎて左手の橋を渡り、上ったところにある特設駐車場（10 台）をご利用ください。
- ・違法駐車はご近所のご迷惑になりますので、くれぐれもご遠慮ください。

